

## eラーニング

セキュリティ・コンピテンシーの向上を通じ  
セキュリティ・コンプライアンスへの適合を支援

セキュアなソフトウェア開発と  
組織づくりに必要な知識を、  
開発者から CISO まで  
チーム全体で身につけて  
いただくために

### 製品概要

シノプシスのeラーニングは学習者の視点に立った成果指向型のトレーニング・ソリューションで、学習者のニーズに合った内容のセキュリティ・コースをいつでも簡単に受講していただけます。学習者は、セキュリティに関する高度な知識をストーリー形式で学べるよう設計された直感的なプラットフォームにオンデマンドでアクセスし、没入型の継続学習を体験できます。この理想的な学習環境でスキルの定着を図り、応用力を磨くことにより、開発者のセキュリティ・コンピテンシーが向上し、組織全体としてセキュリティ・スタンダードへの適合へとつなげることができます。



### 主な特長

シノプシスのeラーニングは、インタラクティブな要素を取り入れることでユーザーの受講意欲と進行を高め、知識の定着を図ります。

- ・ 最先端の学習環境デザイン
- ・ アニメーションによるコース概要紹介
- ・ エクスプロイトの事例研究
- ・ 深く掘り下げた技術解説
- ・ 理解度の頻繁なチェックと評価

### 役職、チーム、プロジェクトごとにトレーニングを実施

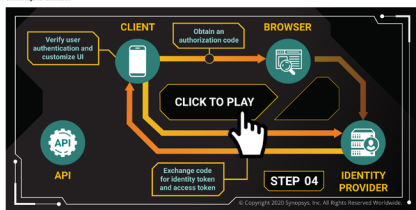
ユーザーグループを作成し、ユーザーのレベルに合わせて動的にカリキュラムを割り当てます。シノプシスのeラーニングでは、セルフサービスの管理ポータルを使用して組織全体でトラックの割り当てや学習の管理がスムーズに行えます。

シノプシスはさまざまな役職、チーム、プロジェクトに合わせたセキュリティ・コースをご用意しています。

- ・ ソフトウェア・セキュリティの基礎
- ・ 特定の言語 / プラットフォーム向けコース
- ・ モバイル・アプリケーションのセキュリティ

## INTRODUCING OPENID CONNECT

Click image for animation



深い内容を分かりやすく解説したシノプシスのeラーニング・コースは、受講意欲を高めながらアクティブ・ラーニングを促します。



管理者は、セキュリティ・トレーニングの影響と効果を容易に確認できます。

- ・ 認証と認可の規格
- ・ 要件、アーキテクチャ、テスト
- ・ その他多数

## 進捗の追跡と受講意欲の喚起

学習者の主体性を重視しながら、効果的な学習を随所でサポートします。

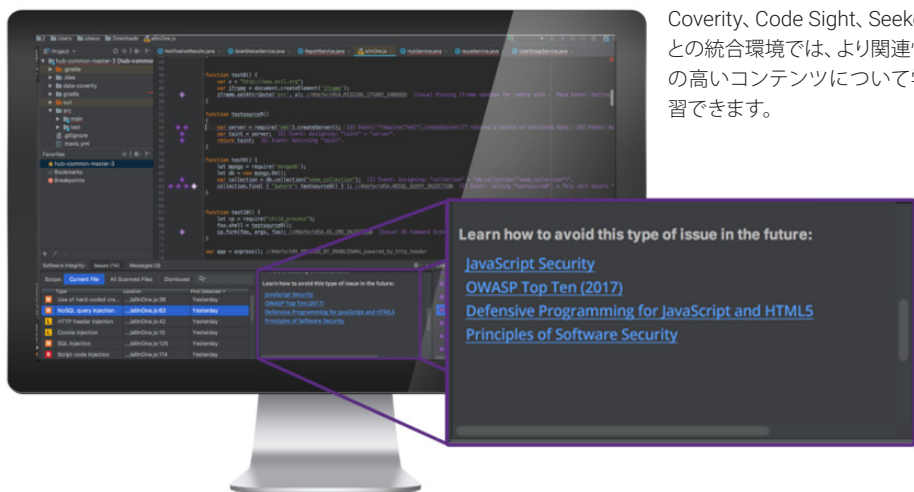
- ・ 未修了のトレーニングや今後のトレーニングに関する通知をプッシュ配信
- ・ 学習者が進捗状況を容易に追跡できるほか、自分でコースウェアを参照することも可能
- ・ ポイント、証明書、バッジの付与やリーダーボード上での順位争いなど、アクティブな参加を促す仕組みの数々

## 管理者向けの充実したレポート機能

シノプシスのeラーニングには、学習者の進捗度とトレーニングの成果をリアルタイムで確認できるレポート機能があります。管理者は、以下のことが可能です。

- ・ 修了済みコースとそのスコアの表示
- ・ カリキュラム進捗度の確認
- ・ コースの学習到達度と受講状況の表示
- ・ ユーザーグループおよび部署別の受講状況の表示
- ・ カスタム・レポート(フィールドをドラッグ & ドロップで変更可能)の作成

シノプシスが提供するAPIを利用すると、これらレポートのデータを自由にエクスポートして社内データ・ウェアハウスでより詳細な解析とレポート作成が行えます。



Coverity、Code Sight、Seekerとの統合環境では、より関連性の高いコンテンツについて学習できます。

## Code Sight、Seeker、Coverity との統合

シノプシスのeラーニングはCode Sight、Seeker、Coverity Connectとの統合が可能のため、開発者やセキュリティ・チームはコードの作成やテストに使用している使い慣れたIDEやセキュリティ・ツール内から直接、コンテキストに応じたセキュリティ・レッスンを受けることができます。

## 選べる導入環境

eラーニング・コースは、シノプシスがホスティングする学習管理システム(LMS)上で利用することも、SCORM 1.2 準拠の社内プラットフォームにアップロードして利用することもできます。

## 多言語での利用が 可能です

Synopsys e ラーニング コースは、英語、中国語、および日本語で提供されています。同じ学習内容をお好みの言語で受講していただくことができます。

# e ラーニング | コース一覧

バージョン 2021.6 (2021 年 6 月 29 日版)

## 基礎

- 攻撃と防御
- DevSecOps セキュリティ
- 情報セキュリティ意識の基盤
- アーキテクトと開発者のための暗号化の概要
- GDPR の概要
- OWASP Top 10 2017
- ソフトウェア・セキュリティの原則

## 防御ストラテジー

- データベース・セキュリティ
- セキュリティ管理者のための DevOps
- 自動車セキュリティの概要
- IoT (the Internet of Things) の保護の概要
- オープンソースのある暮らし
- オープンソース・ポリシーとリスク
- IoT のセキュアな通信
- 金融サービスのセキュア開発
- セキュアなパスワード・ストレージ
- 脅威モデリング

## 言語とプラットフォーム

- ASP.NET へのセキュリティ構築
- C/C++ セキュリティ
- COBOL のための防御的プログラミング
- HTML5 セキュリティのための防御的プログラミング
- Java EE Web アプリケーションのための防御的プログラミング
- PHP セキュリティのための防御的プログラミング
- COBOL セキュリティの基盤
- .NET プラットフォーム・セキュリティの基盤
- Hapi.js セキュリティ
- HTML5 セキュリティの概要
- PHP セキュリティの概要
- Java の高度なセキュア・コーディング
- Java セキュリティの基礎
- Java 向け Spring Security
- JavaScript セキュリティ
- Node.js セキュリティ
- React.js セキュリティ
- Golang のセキュア・プログラミング
- Angular.js の保護
- Express.js の保護
- Python ウェブ・アプリケーションの保護

## クラウド・プラットフォーム

- Docker と Kubernetes のセキュアな実装
- クラウド・セキュリティの概要
- Amazon Web Services (AWS) の保護
- Google Cloud Platform の保護
- Microsoft Azure の保護
- MongoDB の保護

## 認証と認可

- 高度な OAuth 2.0 のトピック
- OAuth 2.0 セキュリティ
- OpenID Connect
- SAML セキュリティ
- OAuth 2.0 を使用して API へのアクセスを保護
- OAuth 2.0 を使用して API へのアクセス許可を保護

## モバイル

- 高度な Android セキュリティ
- Android セキュリティ
- モバイル・セキュリティの基盤
- iOS の基礎
- iOS のセキュア・プログラミング

## 要件、アーキテクチャ、 トレーニング

- アーキテクチャ・リスク分析
- リスクベースのセキュリティ・テスト戦略
- ソフトウェア・セキュリティ要件

## 規制とコンプライアンス

- 開発者とアーキテクトのための GDPR
- 開発者とプロジェクト・マネージャのための GDPR
- 上級管理職のための GDPR
- カリフォルニア州消費者プライバシー法 (CCPA)
- PCI DSS セキュリティ
- ヘルスケアのセキュア開発

## シノプシスの特色

シノプシスのソフトウェア インテグリティ グループは、企業が安全で高品質なソフトウェアを構築し、リスクを最小限に抑えながらスピードと生産性の最大化に貢献します。シノプシスは、アプリケーション・セキュリティのリーダーであり、静的解析、ソフトウェア・コンポジション解析、動的解析ソリューションを提供しており、独自のコード、オープンソース・コンポーネント、およびアプリケーションの動作における脆弱性や不具合を迅速に見つけて修正します。

詳しくは、[www.synopsys.com/jp/software](http://www.synopsys.com/jp/software) をご覧ください。

日本シノプシス合同会社

ソフトウェア インテグリティ グループ

〒158-0094 東京都世田谷区玉川

2-21-1 二子玉川ライズオフィス

TEL: 03-6746-3600

Email: [sig-japan@synopsys.com](mailto:sig-japan@synopsys.com)

[www.synopsys.com/jp/software](http://www.synopsys.com/jp/software)